

11月

# 尾久二だより

令和3年 10月29日  
荒川区立尾久第二幼稚園  
園長 高橋 美香



## 心に響く運動会

園長 高橋 美香

秋も深まりました。子供たちは、園庭の遊具を使って、体をいっぱい動かし、元気に走り回っています。園庭から、トウモロコシやサツマイモ、柿を収穫しました。今後行う収穫祭が楽しみです。



さて、本園では10月16日(土)にうさぎ(年少)組とりす・いるか組に分かれて運動会を実施しました。おうちの方に見てもらえるとあって、子供たちは張り切っていました。練習に取り組む中、子供たちは一日一日と目に見えて成長していきました。

かけっこのスタートラインに一人で立てず、友達に負けそうになると泣いてしまったうさぎ組さんも、当日は友達を見ながらもゴールまで笑顔で走ることができました。お化けダンスを上手に得意そうに踊りました。りす組さんは、名前を呼ばれると手を挙げて返事をして、まっすぐゴールまで走ることができました。またヒーローになり切って、上手に隊形移動しながら、全員でカッコよくポーズを決めました。いるか組さんはバルーン、リレー、ダンス、開会式や閉会式などたくさんのお出番がありました。練習の中で年長としての自覚が生まれたのでしょうか、とても真剣に頑張る姿を見る事ができました。特にリレーでは、当日にやっと全員が揃い、気迫のこもった走りを見る事ができました。チーム全体の事を考え、助け合ったり応援し合ったりする姿がとっても素敵でした。終わった後の子供たちの満足そうな顔を見て、また保護者の方々に感謝の言葉をいただき、涙する先生達。



HeiClue

東京都のリバウンド防止措置期間が終了しました。子ども達は、様々な経験を重ね、日々成長していきます。本園では感染症拡大防止策を講じつつ、一つ一つの経験が、心に響く経験となるよう、教職員一同力を合わせていきます。引き続きご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



## 11月の保育のねらい



うさぎ組

- 自分の好きな遊びをしたり、面白そうなことをしている友達と関わったりしながら、遊ぶ楽しさを感じる。
- いろいろな素材に触れて、自分なりに表現することを楽しむ。



りす組

- 友達と関わって遊ぶ中で、自分の思いやイメージを表すことを楽しむ。
- 秋から冬への自然の変化に気づき、自然物を遊びの中に取り入れる楽しさを味わう。



いるか組

- 共通の目的に向かって、工夫や協力、分担などをしながら取り組み、達成感を味わう。
- 学級の友達とさまざまな表現を楽しむ。

